



月刊 さいとう健けん

LIBERAL & DEMOCRATIC

自由民主

発行所: 自由民主党本部 定価1部110円(税込) 毎週火曜日発行
住所: 〒100-8910 東京都千代田区永田町1-11-23
電話: 03-3581-6211(代表) ホームページ: <http://www.jimin.jp/>

《 ミニプロフィール 》

昭和34年、小さな写真屋に生まれる。

大学時代は、ハンドボール部のキャプテンとして活躍。

零細企業に育ったこともあり、中小企業を担当する通商産業省に入省。

日米交渉や道路公団民営化、地方行政(埼玉県副知事に outward)などに携わる。

平成18年衆議院千葉七区補欠選挙にて公募により選ばれるも、惜敗。

平成21年衆議院総選挙において、初当選。5期目。環境大臣政務官、

党副幹事長、党農林部会長、農林水産大臣、予算委員会理事を経て、

現在、厚生労働委員会筆頭理事としてコロナ対策の最前線で奮闘中。

〔趣味〕ハンドボール、カラオケ、読書、映画

〔好きな食べ物〕ラーメン、焼肉(特にカルビとハラミ)

〔尊敬する人物〕高杉晋作、原敬、鈴木貫太郎

新春号

令和4年1月7日発行

「新たな年に向けて」



令和4年が明けました。去年は、自民党の総裁選もあれば、総選挙もあるという、さいとう健にとりまして、重い年になりました。おかげさまで、前進のできる位置取りをとることができ、本当にありがたく思っております。

新年初めての「月刊さいとう健」ですので、去年の総選挙後にさいとう健がどんな仕事をするようになったかをご紹介しますとともに、本年の抱負みたいなものを少々お話しすることといたします。

まず、仕事の方ですが、国会では、衆議院厚生労働委員会の与党筆頭理事を拝命いたしました。このポストは、衆議院の各種委員会の中で最も大変なポストではないと言われておりまして、与野党激突になりがちなコロナ対策などの社会保障や労働関連の法案や予算案を、何としても通していくというのが使命です。あと、もう一つ、国会関係では、安全保障委員会にも所属することになりました。

党の方では、団体総局長を新たに拝命いたしました。538もある自民党の友好団体とのお付き合いの総元締めです。

さらに、税制調査会の幹事、これは、毎年、税制改正で主導的な役割を果たす、わが党の中でも大変重要な組織です。去年は、賃金アップにつながる税制の創設など、さいとう健も一定の役割を果たしました。

岸田総理肝いりの新しい資本主義については、党の新しい資本主義実行本部副本部長を引き受け、久方ぶりに、経済政策立案のど真ん中の仕事をするようになりました。

加えて、総合農林政策調査会幹事長、スポーツ立国調査会幹事長は留任しましたが、後者は、これから札幌オリンピック誘致に向けての活動を本格化させていきます。

これまでさいとう健は、子ども庁の創設にも力を入れてきましたが、その実現が視野に入ってきたところで、新たに、「こども・若者」輝く未来実現会議の幹事を拝命しました。子育て支援など、こどもファーストの政策には引き続き精力的に取り組むつもりです。(裏面に続く)



さいとう健と小泉進次郎前環境大臣の街頭演説会に5000人もの方々が聞きに来てくれました。

政策ではありませんが、参議院選挙や沖縄県知事選など重要な選挙が目白押しの選挙イヤーである本年、さいとう健は、自民党の選挙対策委員会副委員長として、選挙対策にも駆り出されることになりました。

最後に、党の仕事ではなく、超党派の議員連盟ですが、人権外交を超党派で考える議員連盟の共同会長に就任をいたしました。ウイグルやミャンマーなどの人権問題に対して、日本の国会議員の立場から言うべきことを言っていき、場合によっては立法化も行っていこうという意欲的な議員連盟のトップです。

以上のように、これまでになく、今年は大変多くの仕事をこなしていかなければならなくなりました。なんだか、人の2～3倍ぐらい働かなくてはならないのではないかと感じております。

選挙時の訴えが実現

昨年、総選挙の際、さいとう健は、コロナに対する皆さんの不安を和らげるためには、年内の3回目のワクチン接種開始と飲み薬の実用化を訴えてきましたが、いずれも実現をいたしました。特に、治療薬として初めての飲み薬は、12月24日というぎりぎりのタイミングで薬事承認されました。強く訴えてきたことが実現して、ほっとしております。

やはり必要な 憲法改正

衆議院が任期満了となったときに、万一、感染症が蔓延していて、全国津々浦々で選挙がやれないとなる可能性は否定できませんよね。でも、任期満了になれば、衆議院議員はいなくなります。任期満了選挙の場合は、参議院の緊急集会の規定もあります。国民の生命財産が脅かされ、予算措置や法的措置が必要な時に、国会が機能しなくなるのです。今後、新しい感染症が日本を襲う可能性が否定できない以上、この点についての憲法上の対応がどうしても必要ではないでしょうか。さいとう健はこの点を昨年の憲法審査会で強く指摘しましたが、国会は動きませんでした。

(令和3年4月22日 衆議院憲法審査会)

ですので、本年の抱負ですが、7月の参議院選挙まではこれらの仕事を気持ちを入れてきっちりこなすこと、これに尽きるのではないかと感じております。多くの分野にわたる仕事ですので、多くの皆さんからご指導・ご助言をいただければと、最後をお願い申し上げます。



農産連携事業として地元で有機農業に従事している皆様を激励。障がい者の雇用創出を応援します。



連日紛糾する税制調査会において、幹事として新しい税制度を取りまとめました。

メルマガさいとう健

名前・住所の登録不要。
月刊さいとう健では伝えきれない内容満載。
返信すれば匿名で意見を伝えられます。
<http://www.saito-ken.jp/info/melmaga.html>



討議資料

～ 後援会入会はコチラまで ～

さいとう健 後援会事務所(流山おおたかの森駅 北口すぐ)
〒270-0119 流山市おおたかの森北1-5-2セレーナおおたかの森2階
TEL: 04-7190-5271 FAX: 04-7190-5272 E-mail: info@saito-ken.jp
さいとう健 国会事務所
〒100-8981 千代田区永田町2-2-1衆議院第一議員会館822号室
TEL: 03-3508-7221 FAX: 03-3508-3221